

(様式1)



報道資料

平成30年4月25日

1 件 名 「チャレンジエコライフやまぐち2018キャンペーンの実施について

2 日 時 平成30年5月1日（火）～平成31年3月31日（日）

3 場 所 市内全域

4 内 容

チャレンジエコライフやまぐち2018

地球温暖化対策に係る各種事業を戦略的、体系的に展開し、年間を通じて広く周知することにより市民・事業者の皆様に対して地球温暖化防止等に関する理解、実践を促すとともに、当該取組のさらなる機運醸成を目的として、標記キャンペーンを実施いたします。

本年度は新たに、温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」を促す国民運動「C O O L C H O I C E」の他、電気を使わずに暑さを和らげることができる「打ち水」の推進を取組に加えることとしております。

キャンペーンの詳細につきましては別紙を御覧ください。

5 出席者

6 問い合わせ 環境部 環境政策課
TEL 083-941-2181



チャレンジエコライフやまぐち2018

本年度も引き続き、全市的なエコライフキャンペーンを展開します！

1 概要

地球温暖化の原因である「温室効果ガス」には、二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、フロンガスがありますが、二酸化炭素（CO₂）は地球温暖化に及ぼす影響がもっとも大きな温室効果ガスです。日常生活で、電気や化石燃料を使用すれば大量の二酸化炭素が排出されますが、一人ひとりが省エネ・節電に取り組むことにより大きな削減効果が見込まれます。

山口市では、地球温暖化防止の取組をさらに促進するため、市民・事業者を対象とした普及啓発事業をキャンペーンとして総合的に展開します。

2 実施期間

平成30年5月1日～平成31年3月31日（内容毎に期間の設定あり）

3 実施内容

(1) COOL CHOICE（クールチョイス）の推進

省エネ・低炭素型の製品・サービス・行動など、温暖化対策、また快適な暮らしにもつながるあらゆる「賢い選択」を促します。

(2) 打ち水の推進

電気を使わずに暑さを和らげることができる「打ち水」を実施し、省エネ・節電に取り組みます。

(3) エコドライブの実践（通年）

やさしい発進を心がける、無駄なアイドリングを止めるなど燃料の節約に努めて10%の燃費向上を目指します。

(4) スマートムーブの推進（通年）

自動車から自転車及び公共交通機関（鉄道、バス）への乗換えによる温室効果ガスの排出削減に取り組むとともに、「エコ」「健康」「快適」に寄与するライフスタイルの定着を図ります。

また、本年度は、レノファ山口FCと連携し、ホームゲーム来場者に対して大型スクリーン、ポスター等での広報を行うなど普及啓発に取り組みます。

(5) クールビズ、ウォームビズの取組（クールビズ：5月-10月、ウォームビズ：11月-3月（予定））

夏季の軽装、冬の服装の推進について、市民・事業者等へ取組を広げることにより、空調設備等に係るエネルギー使用量の削減に取り組みます。

(6) 緑のカーテンの生育（5月-9月）

見た目にも涼しく、夏の日差しを遮り、室温が3℃くらい下がるといわれている「緑のカーテン」について、緑のカーテンコンテストを開催するとともに、市有施設での取組を継続し、市民・事業所等への普及拡大を図ります。

(7) クールシェア、ウォームシェアの推進（クールシェア：7月-9月、ウォームシェア：12月-2月）

4つのクール（ウォーム）シェア（おうち、ご近所、まちなか、自然）の普及啓発に併せ、市内公共施設や民間事業所等をクール（ウォーム）シェアスポットとして登録し、市民がひとつの場所に集まり、冷房（暖房）をシェア（分かち合う）する取組を進めることにより、無理のない節電等省エネの実践、人ととの交流による、まちの賑わいの創出を図ります。

(8) ライトダウンキャンペーンへの参加（前期：6月下旬-7月上旬、後期：12月）

県が主催する「ぶちエコやまぐち～CO₂削減県民運動～ライトダウンキャンペーン」に合わせて、夜間の屋外照明施設や家庭の不要な電気の消灯を呼びかけます。

◎重点取組日：6月21日（夏至）、7月7日（クールアースデー）、12月22日（冬至）

(9) エコワットの貸し出し（通年）

家庭等のコンセントにつなぐだけの簡易型使用電力量表示器「エコワット」を貸し出し、市民の節電意識の向上を図ります。

4 周知方法等

市報、市ウェブサイト、各種イベントでの啓発、報道への情報提供など